



9月給食だより

令和6年8月21日
荒川区立原中学校
校長 村松 弘一
栄養士 石井 康子

9月になっても、まだまだ蒸し暑い日が続きます。夏の疲れが出ないように、食事と睡眠をしっかりとって体調を整え、引き続き、こまめな水分補給を心がけるようにしましょう。

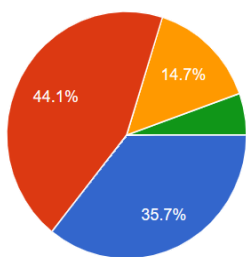
お月見を楽しんでみませんか？

秋の行事といえば、「お月見」です。旧暦8月15日の十五夜は「中秋の名月」と呼ばれ、夜空に浮かぶ月を眺めながら、収穫に感謝してお祝いする風習があります。中秋の名月は、別名で「芋名月」ともいい、里いもをお供えしたり、里いも料理を食べたりする習慣もあります。また、お月見に欠かせないのが、お米から作る月見団子です。地域によって異なり、満月を見立てた丸い形や、里いもの形のものなど、さまざまです。

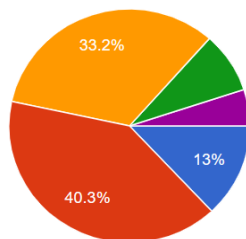


2024年の十五夜は9月17日です。

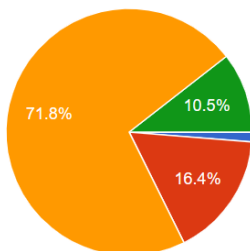
6月下旬から7月にかけて、全校生徒対象に「食についてのアンケート」を実施しました。朝ご飯、夕ご飯を食べているのか？また、誰と食べたのか、牛乳、乳製品、魚、小魚を摂っているかの質問をしました。原中は、荒川区の中でも残菜が少ないほうですが、食べたことがない食材やメニューには、手を出さない生徒が見受けられます。給食に対しての質問をした結果が下記のとおりです。



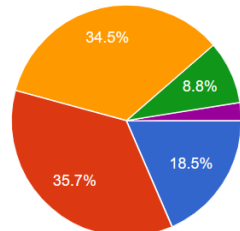
給食を楽しみにしていますか？



給食の量はどうですか？



給食の味付けはどうですか？



給食を食べる時間は多久ですか？